



難治疾患研究の最前線

模擬授業

会場 M&D タワー2階 共用講義室 1 9:30~11:00 (途中参加可)

7月25日(水)

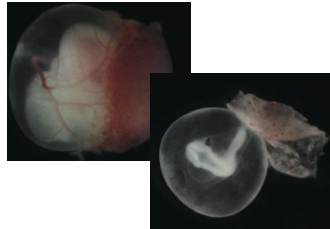
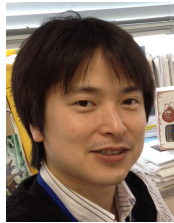
7月26日(木)

模擬授業 1

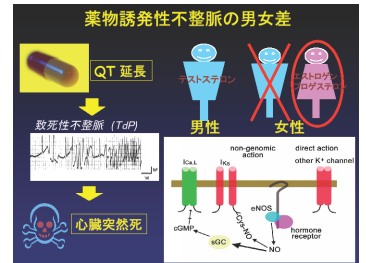
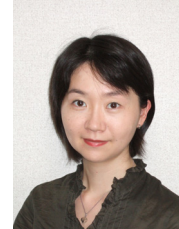
9:30

~

10:00



講師：小野 竜一 先生
「哺乳類はどのように誕生したの？」



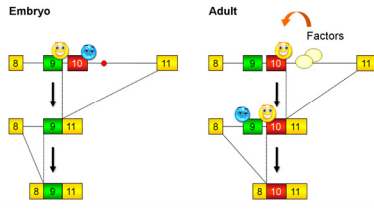
講師：黒川 洵子 先生
「男の心臓、女の心臓(不整脈発症の性差)」

模擬授業 2

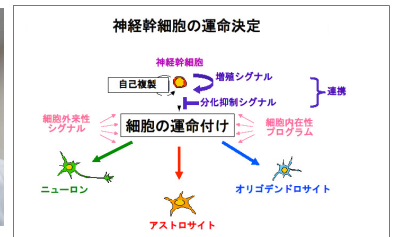
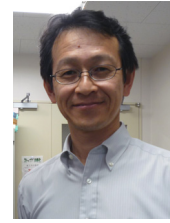
10:00

~

10:30



講師：黒柳 秀人 先生
「RNA スプライシングと RNA 病」



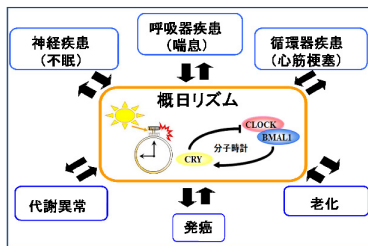
講師：鹿川 哲史 先生
「脳のなりたちと老化」

模擬授業 3

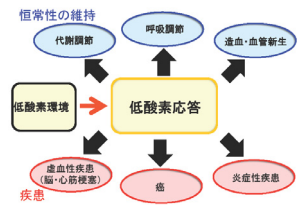
10:30

~

11:00



講師：平山 順 先生
「健康を守る生体リズム:概日リズムと疾患の関係」



講師：中山 恒 先生
「生物と酸素のサイエンス」

医師免許をもった研究者としてのキャリア 「医学部出身研究者との対話」

会場 M&D タワー13階 大学院講義室 2

7月25日(水)・7月26日(木) 11:00~12:00 (途中参加可)

医学部に入学し医師免許を取得しても、みんなが医師になるわけではありません。病気の原因や新たな治療法開発の研究をする医学研究者としてのキャリアパスもあります。iPS細胞を開発した京都大学の山中伸弥教授もスタートは整形外科医でした。本学医学部も医学研究者の養成に力を入れており、一昨年から研究者志望枠の募集を開始しています。

本プログラムでは、医学部を卒業して難治疾患研究所で医学研究を行っている若手研究者・大学院生と話をする機会を設けました。医学研究者としてのキャリアパスをちょっと覗いてみませんか？